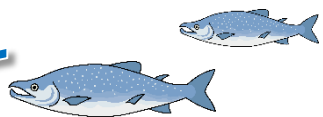


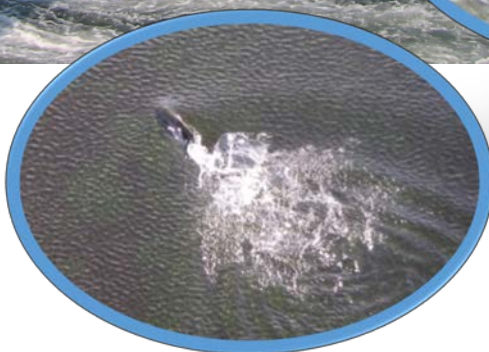
サケの遡上が始まっています



阿武隈川では、サケが川をさかのぼる遡上が始まっています。サケは川で生まれると春の雪解けとともに降海し、日本沿岸部で1~3ヶ月程度過ごし3~4年程度回遊し、成熟魚は産卵のため日本の生まれた川に秋から冬にかけて戻ってきます。

阿武隈大堰では、サケが川を上ったり下ったり自由に出来る通り道＝「魚道」が右岸と左岸に設けられており、サケは魚道を通してさらに上流を目指します。

遡上の様子



大堰の上流100m・下流200mは釣りが禁止されています！！

阿武隈川は、鮭の遡上期を迎えています。阿武隈大堰でも、魚道を上る鮭の姿を見ることが出来ますが、大堰の上流100m・下流200mは宮城県条例により釣りなどの狩猟行為が禁止されています！

違反しますと条例により処罰されますのでご注意ください。